**経済統計学会　学生研究報告会　参加申込書**

**立教大学社会情報教育研究センター**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 在学生 |  | 学部　　　　　　　　　　学科 | 　　　　　年次 |
| 研究科　　 　　　　 専攻前期課程 |
|  |
| 学生番号 | ﾌ　　ﾘ　　ｶﾞ　　ﾅ |  |
| 氏　　　　名 |  |
|  |
| SPIRIT Gmail | 　　　　　　　　　　　　　　@rikkyo.ac.jp | 携帯電話 | TEL.　　　（　　　　）　　　　　 |

＊ご記入頂いた個人情報については、経済統計学会の参加者募集に関わる業務にのみ使用します。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 【共同発表者】※ゼミなど複数名で応募する場合は、申込代表者以外について記入してください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 氏名 | 所属（学部・学科） | 学生番号 |
| 1 |  |  |  |
| 2 |  |  |  |
| 3 |  |  |  |
| 4 |  |  |  |

 |

|  |
| --- |
| 【学会報告として想定しているテーマ】 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 指導教授氏名（署名・捺印） |  |  |
| 【テーマの概要】※必要に応じて図表などを用いても構いません。 | 利用予定の統計データ |
| 採用予定の分析手法・ソフトウェア |

【テーマの概要記入例】

|  |  |
| --- | --- |
| 　本研究は、教育費支出統計から、子供の貧困と格差について明らかにするものである。近年、母子世帯の貧困や子供の貧困の問題が注目さている。厚生労働省「国民生活基礎調査」によると母子世帯の役8割が現在の生活に対してやや苦しいまたは大変苦しいと答えている（図）。家庭の所得によって、支出できる教育費に差が生じていることは想像に難くない。本研究では、「子供の学習費調査」「国民生活基礎調査」などを中心に、子供を持つ家庭の貧困の状況や子供が受けられる教育費の違い、およびその推移について分析する。さらに、教育費を出すことが困難な家庭に対し、地方教育行政がどの程度それらの格差を是正しているのか（していないのか）を考察し、教育政策に対しての提言を与える。 | 利用予定の統計データ・子供の学習費調査・国民生活基礎調査・家計調査・地方教育費調査 |
| 採用予定の分析方法・ソフトウェア・クロス集計表・回帰分析・RまたはSPSS |